

2024年10月1日～2024年11月30日に本院の透析室で血液透析中において
カリウム補充療法を受けた方へ

研究 透析施行時のカリウム補正方法を検討する臨床試験 の実施について

1. 本研究の目的および方法

体内の電解質であるカリウムは生命の維持に必須です。そして入院透析患者においては栄養が不足すると容易に体内のカリウム濃度は低下します。そしてカリウム欠乏、血清カリウム低値は致死性不整脈などの重篤な心血管の合併を引き起こし、入院期間の延長や死亡率の増加を引き起こす要因と考えられています。特に血液透析患者さんはカリウム除去が透析の主たる目的の一つであるため透析中の血清カリウム濃度は低下することが知られています。したがって、低カリウム血症がすでにある入院患者さんでは透析中に低カリウム血症が発症しやすいので、血液透析治療中のカリウム補充が必要となります。ところが補正方法は未だ不明な点が多く、有効な対処法がないのが現状であります。この研究では当院透析中に行っている血液透析中のカリウム補充の有効性を、透析中に血清カリウム値を経時的に測定し、評価することです。

2024年10月1日～2024年11月30日に徳島大学病院の血液透析室で透析治療を受け、低カリウム血症が原因で点滴によるカリウム補充療法を血液透析中に受けた入院血液透析患者に関し、カルテ情報を用いて後方視的に解析し、その血液透析中の血清カリウム濃度の変化を評価いたします。研究は2024年12月1日～2025年6月30日までの間に解析を行い、対象患者は10名を予定しています。

2. 研究に用いる試料・情報の項目および保管方法について

本研究では、試料・情報は徳島大学のみで取り扱い、外部への提供はいたしません。利用開始日は委員会承認日後になります。

3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

5. 本研究への参加を拒否する場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】 徳島大学病院 〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町2丁目50-1

【研究責任者】 脇野修

所属・職名・氏名

徳島大学大学院医歯薬学研究部 腎臓内科学分野・教授・脇野 修

【連絡先】

所属・職名・氏名

徳島大学大学院医歯薬学研究部 腎臓内科学分野・教授・脇野 修

電話番号

088-633-7183 (直通)

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。